

## ■ 日左連経営革新事業

# 伝統工法 現代工法 継承研修会



「左官装飾の復権」として第2回となる本研修会は、北海道左官業組合連合会が幹事団体となり、“札幌市産業振興センター”で開催され、北海道から125名



(社)北海道建築士会  
駒木根講師

(設計士等会員外10名)の参加があった。

講習会前日に、東日本を中心に大地震に見舞われ、開催が危ぶまれたが、一部の地域カリキュラムを変更して開催された。

冒頭、震災により欠席された出村会長に代わり、鈴木成一副会長より開会の挨拶があった。

講習についても東京からお越しになる予定だった鈴木光講師の講演が中止となり、北海道建築士会所属の駒木根講師より、「左官工事の品質管理に係わる諸問題」として実際あった裁判の案件を実例に施工する立場の人間もお客さんになる施主等へきちんと説明できるよう簡単な



北左連 佐々木副会長・鈴木副会長

知識を習得する必要性を謳われた。

引き続き、行われた実技については、『TOP OF SAKAN』と題して、現代漆喰の第一人者の植田俊彦氏、磨き壁では右に出る者はいないといわれ、忍者左官の愛称で知られる小沼充氏、植田氏の一番弟子である荒井平氏による「土佐漆喰磨き壁」と「大津磨き壁」が披露された。

さらに、今までの研修会ではじめて30名限定による同講師から新しいデザインの壁塗指導が受けられる実技体験講習「現代漆喰仕上げ」と「現代大津磨き壁」が行われ、また会場内には日左連及び北海道組合の賛助会員による展

## ●日左連経営革新事業●



小沼講師が実演し、植田講師が解説しています



植田講師より鏡について説明を受けています



現場引き蛇腹の施工を実演しています



皆さん一点に集中して真剣に聞いています



受講者は講師の使用道具に興味があります



皆さん、一斉に塗り込みます

示ブースも設けられた。

尚、午後からの実技研修会は参加費を無料及び宣伝用チラシを配布したことにより、お子様連れのご家族や一般ユーザー、役所・工務店・ゼネコン・メ

ーカー等の方々の参加もあった。今後は、左官会員のみならず、こうした方々に左官の良さを知っていただく為のPRに貢献できる研修会にしていく所存である。

カリキュラム	時間	所要時間	担当 (敬称省略)
オリエンテーション	9:30~9:35	5分	(社)日本左官業組合連合会事務局
開会の挨拶	9:35~9:40	5分	(社)日本左官業組合連合会理事 北海道左官業組合連合会 副会長 鈴木成一
左官工事の品質管理に係る諸問題	9:40~11:00	80分	(社)北海道建築士会 元常務理事 駒木根洋一
昼 食 11:00~12:00 (60分)			
実技研修 「伝統工法・現代工法の 各種作業の実施及び体験 (漆喰磨き・現代風磨き)」	12:00~15:45	225分	講 師  淡路植田俊彦 東京小沼充平 淡路荒井平
質疑応答	15:45~15:55	10分	
修了証書等授与式・閉会の挨拶	15:55~16:00	5分	北海道左官業組合連合会 副会長 佐々木 實